

# 23年度第3四半期(1-9月) 決算説明資料

---

2023年11月  
株式会社タダノ

## <注意事項>

- 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。
- 22年度(2022年12月期)は決算期変更の経過期間であるため、2022年4月1日から2022年12月31日までの変則決算となりました。そのため、本資料の比較対象となる「22年 1-9月」は23年度第3四半期(1-9月)と同一期間になるよう調整しております。なお、監査法人による監査を受けていない参考数値となります。

# 損益計算書

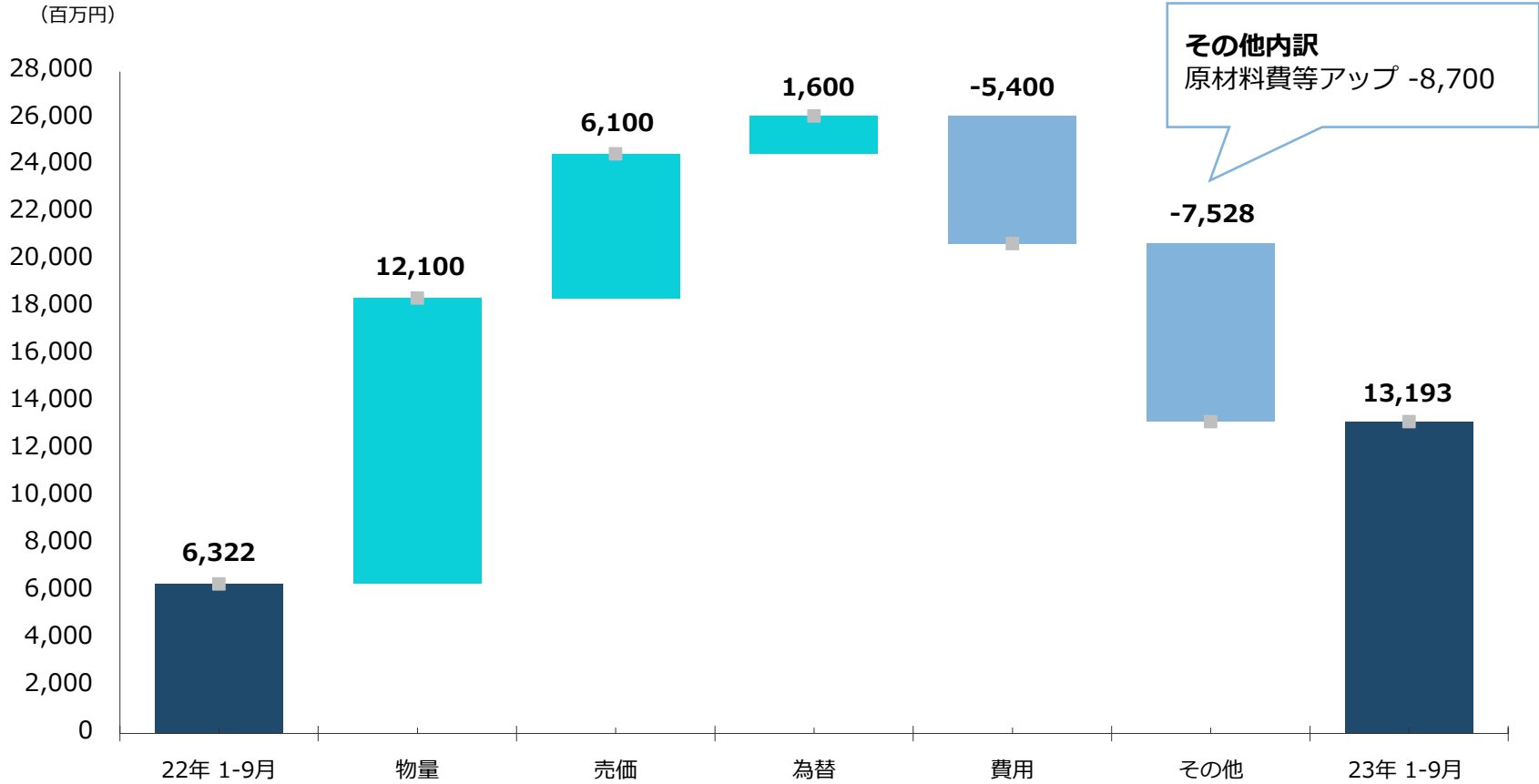
✓ 販売増に加え、為替影響等により増収増益

(単位：百万円)

	22年 1-9月		23年 1-9月		比較 増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	165,159	100%	203,922	100%	38,763
売上原価	124,476	75.4%	147,927	72.5%	23,450
売上総利益	40,682	24.6%	55,994	27.5%	15,312
販管費	34,360	20.8%	42,801	21.0%	8,440
営業利益	6,322	3.8%	13,193	6.5%	6,871
営業外損益	-71	-0.0%	-1,510	-0.7%	-1,438
経常利益	6,250	3.8%	11,683	5.7%	5,433
特別損益	1,650	1.0%	354	0.2%	-1,296
税引前当期純利益	7,900	4.8%	12,037	5.9%	4,137
法人税等	4,883	3.0%	6,769	3.3%	1,886
非支配株主当期純利益	-767	-0.5%	330	0.2%	1,098
親会社株主当期純利益	3,785	2.3%	4,937	2.4%	1,152

# 営業利益増減要因

✓ 原材料価格等が上昇するも、物量増加や販売価格の改善により  
営業利益は68億円増加



# 貸借対照表

## ✓ 円安や生産制約等の影響により棚卸資産増加

(単位：百万円)

	22年12月末	23年9月末	比較 増減		22年12月末	23年9月末	比較 増減
手許資金	98,158	102,916	4,758	仕入債務	48,895	50,350	1,455
売上債権	48,769	49,295	525	有利子負債	98,335	100,152	1,816
棚卸資産	109,405	126,189	16,783	その他	41,694	50,011	8,316
その他	14,249	11,973	-2,275	負債計	188,926	200,514	11,588
流動資産計	270,583	290,374	19,791	純資産計	167,767	178,502	10,735
有形固定資産	66,403	66,002	-400	負債・純資産計	356,693	379,017	22,324
無形固定資産	2,537	2,675	138				
投資その他の資産	17,169	19,965	2,795		22年度	23年 1-9月	
固定資産計	86,110	88,642	2,532	売上債権回転期間	81.9日	66.0日	
資産合計	356,693	379,017	22,324	棚卸資産回転期間	183.6日	168.9日	
				自己資本比率	46.9%	46.9%	

※22年度は発表済みの通期実績を記載（調整後数値ではありません）

# 製品別売上高

✓ 高所作業車を除き増加

(単位：百万円)

	22年 1-9月	23年 1-9月	比較増減	
			金額	増減率
建設用クレーン	106,565	145,024	38,459	36.1%
車両搭載型クレーン	11,831	13,279	1,447	12.2%
高所作業車	13,126	11,345	-1,781	-13.6%
その他	33,636	34,274	637	1.9%
<b>合計</b>	<b>165,159</b>	<b>203,922</b>	<b>38,763</b>	<b>23.5%</b>

## 建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

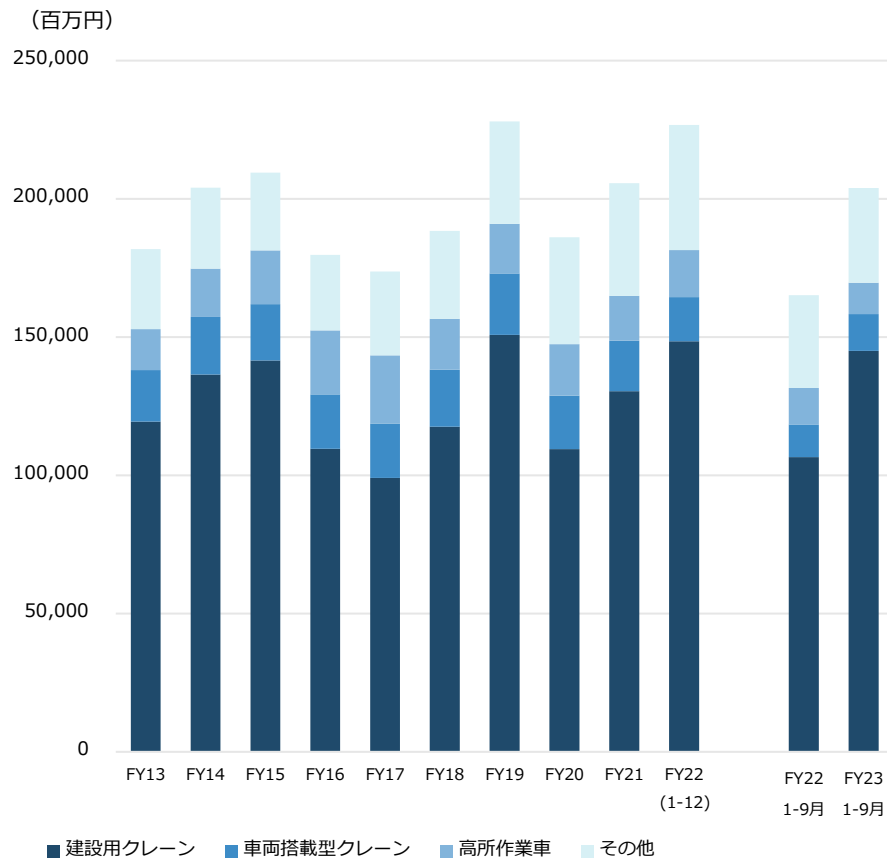
日本	33,678	36,776	3,098	9.2%
海外	72,886	108,247	35,361	48.5%
<b>合計</b>	<b>106,565</b>	<b>145,024</b>	<b>38,459</b>	<b>36.1%</b>

## 為替レート

※1-9月期中平均レート

USD	128.05	138.11
EUR	135.95	149.62

製品別売上高



※連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値を12ヶ月に調整しています。

# 仕向地別売上高

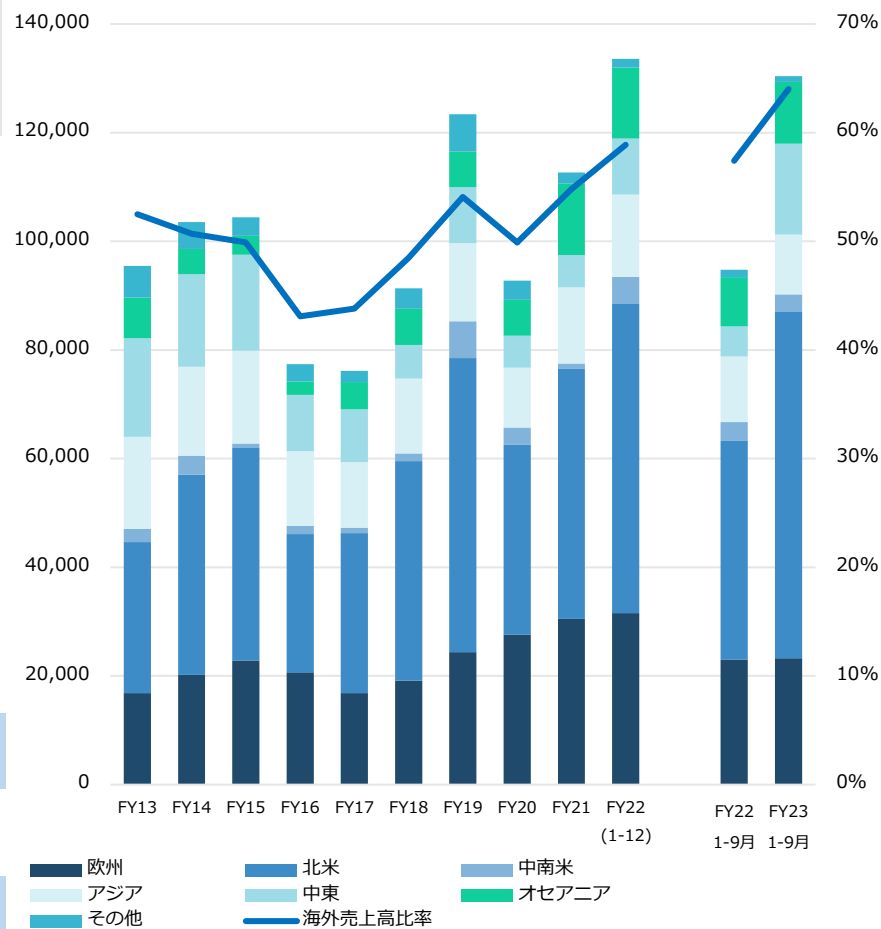
## ✓ 北米、中東を中心に増加

(単位：百万円)

(百万円)

海外仕向地別売上高

	22年 1-9月	23年 1-9月	比較増減	
			金額	増減率
欧州	23,002	23,284	282	1.2%
北米	40,274	63,726	23,452	58.2%
中南米	3,467	3,205	-261	-7.5%
アジア	12,086	11,019	-1,067	-8.8%
中東	5,493	16,748	11,255	204.9%
オセアニア	9,120	11,359	2,239	24.5%
その他	1,324	1,087	-236	-17.9%
<b>小計 (海外計)</b>	<b>94,768</b>	<b>130,432</b>	<b>35,663</b>	<b>37.6%</b>
日本	70,390	73,490	3,099	4.4%
<b>合計</b>	<b>165,159</b>	<b>203,922</b>	<b>38,763</b>	<b>23.5%</b>
<b>海外売上高比率</b>	<b>57.4%</b>	<b>64.0%</b>		



※上のグラフには日本を含んでおりません。  
 ※その他は、アフリカ、CISを含んでおります。  
 ※連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月  
 変則決算数値を12ヶ月に調整しています。